

第5回遠隔医療研究会 論文集

- 会期 ■ 2001年6月10日（日）
- 会場 ■ 日本教育会館（東京、千代田区一ツ橋 2-6-2）
- 主催 ■ 日本医療情報学会遠隔医療研究会

学術発表プログラム

10:00-11:00 「遠隔医療の最新技術」(1)

- | | |
|--|----------|
| 1 画像連携コマンドプロトコルによる異機種間テレパソロジーシステムの実現 | 2 |
| ○東福寺幾夫、中里適、椎橋隆生、鈴木昭俊、菅野好史、斎藤誠
(オリンパスプロマーケティング株式会社、株式会社オリンパスエンジニアリング、
株式会社ニコン、株式会社NTTデータ、NTTエレクトロニクス株式会社) | |
| 2 音声認識を利用したMR/CT読影レポート作成システムの研究 | 4 |
| ○津崎久宣、長谷川高志、小野塚正則、濵渴謙一、池野修一、榎本淳司、古賀康則、岩村守俊
(セコム株式会社IS研究所医用情報処理研究室、音声情報処理研究室、
医療事業部ホスピネットセンター) | |
| 3 遠隔合同カンファレンスのための画像共有の仕組み | 6 |
| ○松村泰志、桑田成規、高木康彦、大音和代、東村宏、鶴足猛志、岡田真一、武田裕
(大阪大学医学部附属病院医療情報部、西日本電信電話株式会社、日本電気株式会社) | |
| 4 遠隔ロボット手術における没入型操作環境の有効性 | 8 |
| ○尾崎 安彦、堀 謙太、小山 博史、津田 健、満武 巨裕、末永 貴俊、菅幹生、黒田 知宏、
小森 優、大城 理、湊 小太郎、千原 國宏、高橋 隆
(京都大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、滋賀医科大学) | |
| 5 原本性・秘匿性を確保した在宅医療支援システムの構築 | 10 |
| ○橘 英伸、梅田 徳男、岩田 靖、羽根田清文、武村 哲浩、原内 一、稻邑 清也
(北里大院, DgS Computer Co.,Ltd. , 広島保福大放、金沢大・医・保、大阪大・医・保) | |
| 6 香川医科大学におけるDICOMフォーマット画像伝送を用いた遠隔診断システムの現状と将来 | 12 |
| ○岡田 宏基、原 量宏、倉本 幹也
(香川医科大学医学部附属病院医療情報部、香川県健康福祉部) | |

11:00-11:30 「実際の取り組み(1) -テレケア Part 1-」

- | | |
|--|----------|
| 7 臨器移植・在宅患者への看護支援 | 14 |
| ○草深仁子、柳原きよ江、森田孝子
(信州大学医学部附属病院 看護部) | |
| 8 高齢者の口腔ケアニーズに対応するテレケアプログラムの開発 | 16 |
| ○戸室 かおり、高野 健人、中村 桂子
(東京医科歯科大学大学院健康推進医学／国際保健協力学) | |

9	J A健康管理システムの展開と生活習慣病予防 18
○	梅本敬夫、紀ノ定保臣、宇野嘉弘、森田浩之、石塚達夫、堀尾茂之、伊藤尚貴、練木 勉、 湯上英臣	
(岐阜大学医学部附属病院医療情報部、岐阜大学医学部附属病院総合診療部、J A岐阜経済連、 イセツ株式会社))

11:30-12:40 昼食

12:40-13:10 招待講演

10	遠隔皮膚科学－慶應大学皮膚科における経験－ 20
○	田中 勝	
(慶應義塾大学医学部皮膚科学教室))
11	遠隔健康教室についての提案 22
○	酒巻哲夫、宇都木敏浩、梅本敏夫、村瀬澄夫、池山佳秀	
(群馬大学医学部附属病院医療情報部、群馬大学医学部第二内科、 岐阜大学医学部附属病院医療情報部、信州大学医学部附属病院医療情報部、イセツ株式会社))
12	遠隔医療のアプリケーション・サービス・プロバイダーとしての取り組み課題と今後の戦略 －Cyber-PACS&Teleradiology systemの開発－ 24
○	佐藤俊彦、飯田則之、行方正紀、小野章	
(株式会社 ドクターネット))

13:10-14:40 パネルディスカッション

「遠隔医療普及のための戦略」

14:40-15:40 「遠隔医療の最新技術」(2)

13	遠隔医療におけるインフォームドコンセントへの3D画像の応用 26
○	山下洋介、周藤安造、古屋好美、南山貴芳	
(東海大学開発工学研究科情報通信工学専攻、ふるや脳神経外科医院、NePoss))
14	移動体通信に対応した救急時遠隔医療支援システム 28
○	本間 達、若松 秀俊	
(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科))

1 5 遠隔医療施設間コラボレーションのための統合環境の構築 3 0
○滝沢正臣、村瀬澄夫、中井圭司 (信州大学病院医療情報部) 3 0
1 6 病院内学校教育における臨場感体験型遠隔授業システムの改良 3 2
○牧野秀夫、中山純、佐々木秀明、前田義信、廣野幹彦、石井郁夫、岡田正彦 (新潟大学工学部、新潟大学大学院自然科学研究科、新潟大学医学部) 3 2
1 7 循環器疾患診療のための施設間連携 一心臓血管造影画像のリアルタイム伝送とその評価 3 4
○北原 博人、天野 純、深谷 幸雄、結城 昌慶、三澤 卓夫、百瀬 智康、太田 敬三、 山本 一也、滝沢 正臣、日紫喜 光良、村瀬 澄夫、米山 晓夫 (信州大学医学部第2外科、JA長野厚生連篠ノ井総合病院、JA長野厚生連長野松代総合病院、 飯田市立病院、信州大学医学部医療情報部、KDD研究所) 3 4
1 8 眼科遠隔医療支援のための立体動画像伝送システムに関する研究 3 6
○林 弘樹、畠山修東、三田村好矩、下野哲雄、吉田晃敏、廣川博之、山上浩志、 藤尾直樹、小笠原博宣、引地泰一、佐藤健一、五十嵐羊羽、花田一臣、入江宏之、羽山 繁 (通信・放送機構旭川眼科画像リサーチセンター、北海道大学大学院、北海道東海大学工学部、 旭川医科大学眼科学講座、旭川医科大学附属病院医療情報部、松下電器産業株式会社) 3 6

15:40-16:30 「実際の取り組み(2) -テレケア Part 2-」

1 9 パソコン通信によるSpO2モニタリングとTV会議システムを利用した在宅人工呼吸療法支援システム構築の試み 3 8
○松村 剛、斎藤利雄、宮井一郎、野崎園子、神野 進 (国立療養所刀根山病院神経内科) 3 8
2 0 個人健康管理システムの改良開発上の工夫 4 0
○出合幸恵、河村徹郎、河村信治、長村義則、橋本則男、三島博昭、山下幸司、長坂卓也、中山佳樹 (鈴鹿医療科学大学、河村循環器内科、阪南中央病院、株式会社ソフトエンジニアリング、 大阪府立母子保健総合医療センター) 4 0
2 1 遠隔リハビリシステムを利用した介護者を対象とした移乗動作の指導の試み 4 2
○寺尾研二、山下幸司、出合幸恵、竹内千年、岡田 誠、櫻井宏明、加賀順子、岡西哲夫、 金田嘉清、河村徹郎 (鈴鹿医療科学大学大学院保健衛学研究科) 4 2
2 2 在宅健康管理システムの経済効果と費用負担のあり方 -WTPによるアプローチ- 4 4
○辻正次、鈴木亘、田岡文夫、手嶋正章 (大阪大学大学院国際公共政策研究科、日本経済研究センター、京都教育大学、名城大学都市情報学部) 4 4

- 2 3 在宅健康管理システムの地域社会での定着に関する調査研究 4 6
○田岡文夫、鎌田弘之、辻正次、手嶋正章
(京都教育大学、岩手医科大学、大阪大学大学院国際公共政策研究科、名城大学都市情報学部)

16:30-16:50 國際的取り組み

- 2 4 マレーシア、サラワク州でのテレメディスン 4 8
○麻生有二、篠原浩一郎、東村宏、横野孝司、中川和久、片桐広逸、アズマン ムスリ
(麻生クリニック、BHNテレコム支援協議会、NTT西日本、在マレーシア日本国大使館、
サラワク総合病院)
- 2 5 日中情報化協力プロジェクトにおける遠隔医療モデルシステム 5 0
○李 効松、加藤 祥一、山田 三郎、陳 志軍、李 包羅、吳 尚全、劉 宝祥、謝 世榮、陶 振凱、
李 建国
(三菱電機マイコン機器ソフトウェア(株)、三菱電機(株)、(財)国際情報化協力センター、
北京協和病院、天津市第一中心病院、天津市医学科学技術信息研究所、遼寧省金秋病院、
遼寧省信息中心)

16:50-17:30 「実際の取り組み(3)」

- 2 6 和歌山県で実用化した術中迅速テレソロジー 實践40ヶ月の報告とその間に発生した問題点について 5 2
○中峯 寛和
(和歌山県立医科大学 臨床検査医学講座)
- 2 7 遠隔診療支援システムを利用した冬季スポーツ外傷の診療援助 5 4
○渡辺敦史、堀内哲吉、村田茂、宮武正樹、本郷一博、中井桂司、滝沢正臣、村瀬澄夫
(慈泉会相澤病院脳神経外科、信州大学病院脳神経外科、長野県大町市立大町病院、
信州大学病院医療情報部)
- 2 8 救急車内蘇生術遠隔支援の模擬体験 一救命士特定行為内容の拡大は可能か一 5 6
○山下和範、植田俊夫、緒方良治、井上通敏、田中博、杉本 壽
(大分県立病院麻酔科、中馬医療財団西武庫病院、国立大阪病院、
東京医科歯科大学難治疾患研究所生命情報学、大阪大学医学部救命救急センター)
- 2 9 急性心筋梗塞に対する遠隔PTCAは、急性期のみならず遠隔期の生命予後も改善する
-対馬における経験- 5 8
○新井英和
(福岡徳洲会病院 循環器科)